

地本委員会質疑内容

寺井委員(大阪支部) ●安全の確立について、福知山線列車脱線事故からまもなく13年が経過しようとしている。そのような中、昨年重大インシデントが発

生じた。まもなく鉄道安全考動計画2022が始まるうとしている。引き続き全組合員一丸となって、安全の確立に向けて取り組んでいきたいと思う。

●春闘について、会社が黒字基調である以上は公正な成果配分を求めるのは労働組合として当然であるので、中央闘争委員会の奮闘を期待する。

●安全について、4月から「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」がスタートする。その中で安全最優先の判断や行動の徹底が不十分であったと述べられていますが、安全最優先の判断や行動は各個人の意識の持ち方であると思うので、組合としてもその意識を浸透させる取り組みをしていかなければならないのではないか。

●政治について、大和路線新駅開業に向けて話が進んでいるが、JR側の要望も聞いてもらうためにも、組織内議員の当選に向け行動をしていかなければならないと考えるのでよろしくお願ひしたい。

●春闘について、明日・明後日と4支部の春闘総決起集会が多く、組合員の参加で行われる。それら組合員の付託に応えるためにも5年連続のベースアップ年間臨給5ヶ月その他各種手当の改善に対し、より良い回答が出ることを期待している。

●放出駅女性設備について、現在放出駅には女性乗務員専用のトイレがない状態である。来年3月にはおさか東線の全線開業となり、これまで以上に放出駅での休憩が増えることが予想される。1日でも早く女性乗務員が働きやすい環境になるよう、女性乗務員専用トイレ等の新設を強く要請する。

●安全について、この1年間死亡労災や重大労災事例が少なく、超勤が増えているのでなんとか減らしていきたい。超勤が増えているので、超勤を減らしていきたい。超勤が増えているので、超勤を減らしていきたい。

でもよい社員は1人もいないと思っている。風土改革について、私たちがやっていかなければならないが、会社としても取り組みを見直すべきではないか。



議長に選出された藤田委員

●組織について、3月11日に分会代表者会議を開催する。さらなる分会組織の充実・強化を図っていく会議にしたいと思う。また、東労組では今春闘においてストラ

ていかなければならないのではないか。●政治について、大和路線新駅開業に向けて話が進んでいるが、JR側の要望も聞いてもらうためにも、組織内議員の当選に向け行動をしていかなければならないと考えるのでよろしくお願ひしたい。

●春闘について、明日・明後日と4支部の春闘総決起集会が多く、組合員の参加で行われる。それら組合員の付託に応えるためにも5年連続のベースアップ年間臨給5ヶ月その他各種手当の改善に対し、より良い回答が出ることを期待している。

●放出駅女性設備について、現在放出駅には女性乗務員専用のトイレがない状態である。来年3月にはおさか東線の全線開業となり、これまで以上に放出駅での休憩が増えることが予想される。1日でも早く女性乗務員が働きやすい環境になるよう、女性乗務員専用トイレ等の新設を強く要請する。

●安全について、この1年間死亡労災や重大労災事例が少なく、超勤が増えているのでなんとか減らしていきたい。超勤が増えているので、超勤を減らしていきたい。

でもよい社員は1人もいないと思っている。風土改革について、私たちがやっていかなければならないが、会社としても取り組みを見直すべきではないか。

●客室乗務員の要員について、定期的な募集は生じた。しっかりと見習い期間中に辞める方も多く、要員が非常に足りなくなっている。正社員試験の結果や任期満了等で職場を離れる方と時期も重なり、車掌が客室乗務員の行路を担当しているのが現状。余裕を持った採用をお願いしたい。

●長時間労働について、工務職場においては超勤が多くなっている。業務の見直しや工夫だけでは限界が来ているのが現状である。要員の見直しに力を入れていただきたい。

檄布に込められた思い 春闘総決起集会で確認

第23回地本委員会に続いて「18春季生活闘争総決起集会」が開催され、組合員の熱い思いが込められた檄布が壁面を真っ赤に埋め尽



細田青年女性委員長(大阪地本)

くす会場に、250名を超える組合員が集結した。座長に小出副委員長を選出し、西村委員長が地方本部を代表して今春闘への決意を込めた挨拶を行った後、畑中副執行委員長から、「18春季生活闘争基調提案が行われ、続いて組合員とその家族の『今年こそは!』との思いを込め、北大阪支部・土

川青年女性委員長、大阪支部・江上青年女性委員長、天王寺支部・大田青年女性委員長、奈良支部・浅倉青年女性委員長、事務局長、大阪

地方本部・細田青年女性委員長から力強い決意表明がされた。最後に、「18春闘勝利に向けて団結ガンバロー」で全組合員の思いを一つにして、総決起集会は閉会した。

●賃金について、平成28年4月の賃金制度改正により、C1の職務遂行給上限額が引き下げられ、JR入社世代も実質92%に引き下げられているといえるが、

●風土改革について、ある面接の場で「どうでもよい社員」という発言があり、大変驚いた。当社にはどう

●ユニバーサルシティ駅の勤務体制について、女性組合員は現在の早番・遅番の勤務体系であるが、設備も

●大阪新幹線運転所分会 ●重大インシデントについて、台車枠の交換に1年ほどかかるという噂が流れている。日々交換していただいているのは分かっており、大変なことは承知しているが、一刻でも早い台車枠の交換をお願いする。

●西九条運転分会 ●泊り勤務が出来るように引き続き取り組みをお願いしたい。



土川青年女性委員長(北大阪支部)



江上青年女性委員長(大阪支部)



大田青年女性委員長(天王寺支部)



浅倉青年女性事務局長(奈良支部)



春闘勝利へ向け団結ガンバロー



和田委員



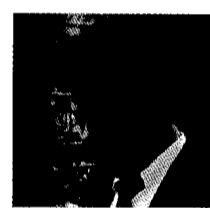
高橋委員



水野委員



寺井委員



秋庭委員



柏委員



塩見委員



駒田委員



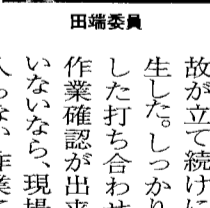
澤山委員



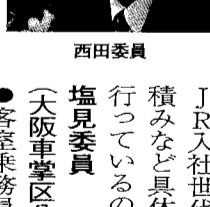
田端委員



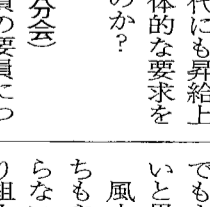
矢持委員



西田委員



塩見委員



水野委員